



教育あがつま HOT NEWS

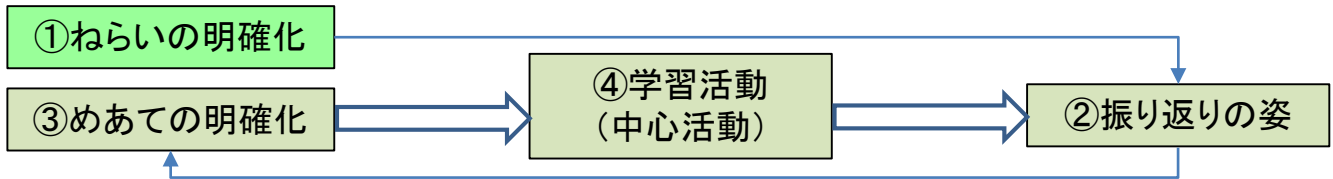
第59号
平成31年1月30日
吾妻教育事務所
吾妻郡町村教育委員会連絡協議会

授業づくりの骨格！ ～授業の流れ(つながり)を意識していますか～

「めあて」の提示や「中心活動」の工夫、「振り返り」の確保について、授業スタイルを確立し学校全体で取り組むなど多くの先生が意識し実践していることは一定の成果です。一方、その一つ一つのつながりが弱く、一貫性に欠けるという課題も見られました。もう一度、「めあて」から「中心活動」、そして「振り返り」までの授業の流れ(つながり)を意識した授業づくりをお願いいたします。そのことが児童生徒の主体的な学びを実現する第一歩となります。

一貫性のある授業づくりを意識していただけるよう、下のような指導案の様式(指導案例)をご活用ください。

一貫性のある授業づくりのために



- ねらい** 身に付けさせたい資質・能力をもとに設定します。
- めあて** ねらいをもとに設定し、学習の見通しをもたせます。
- 学習活動** ねらいを達成するための活動を設定します。
- 振り返り** ねらいを達成した児童生徒の姿を具体化します。

児童生徒主体の授業を目指す指導案例(各教科)

案
○○科学習指導案(例)
単元名「
○○年○月○日(○)第○校時 ○○教室
○○年○組 指導者 ○○ ○○

Ⅰ 単元構想

1 目標

2 身に付けさせたい資質・能力及び児童生徒の実態(男子○名、女子○名、計○名)

知識・技能	身に付けさせたい資質・能力	児童生徒の実態
思考・表現 主体 取り組む態度	身に付けさせたい資質・能力	

3 単元計画(全○時間計画、○は本時)

過程	時間	主な学習活動	評価の観点
つ	1	※単元の課題を設定する(教科により異なる)	知 思 態
か	2	課題	
追	3		
究	4		
す	5		
る	6		
ま	7		
と	8	単元案に表れてほしい児童生徒の姿を示す	

Ⅱ 本時の学習(○/○)

1 ねらい ※身に付けさせたい資質・能力を明確に提示し、学習の見通しをもつ。

2 展開

①ねらい

③めあて

④学習活動(中心活動)

②振り返り

指導上の留意点及び変換・評価
※児童生徒から○○のような気づきや○○に関する疑問を引き出し、既習事項を振り返りなどしてめあてを設定する。
めあてを提示することで、本時の学習の見通しをもてるようにする。

※○○について疑問し、△△について気づけるようにする。
※○○について考えている児童生徒を意図的に指名し、○○についての考えを深めるようにする。
○○についての賛否を他の児童生徒に問いかけ、全員討議できるようにする。(広げる・つなげる)
【評価項目】
～について○○を考えている。(発言、プリントの記述)
※児童生徒の言葉を生かしてまとめる。

4 本時のまとめをする。
☆○○は△△だから□□になるんだ。

5 めあてに沿って振り返る。
(振り返りの姿)
☆△△だから、○○になった。

6 次時の予告をする。

さらに、授業の流れ(つながり)の中で、児童生徒の意識を具体的に想定したり、板書計画を考えたりすることが、児童生徒を主体とした授業づくりにつながります。

「各教科」の他に「道徳」「学級活動(1)」の指導案例を吾妻教育事務所ホームページに掲載しました。ご活用ください。